港②●港で運ばれているもの

物資を大量に運ぶとき、最も利用されるのが船です。わが国では輸入・輸出される貨物のほとんど（99・7％）が港を通っています。港は私たちの暮らしを支えているのです。

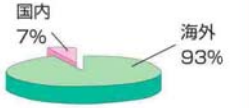
1 サンケイ カラー百科
昭和54年6月18日第三種郵便物認可 サンケイカラー百科
平成16年2月26日発行 第1245号
定価400円（税込本体381円） 発行所 サンケイ新聞写真ニュースセンター
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-4-2
TEL 03-3231-0531

地球環境を守るため100パーセント再生紙と大豆インキを使用しています。

海外に依存する私たちの暮らし

食料の60%は海外から

エネルギーの90%以上が海外から



いずれも国土交通省港湾局調べ（平成13年）

日々の食事に欠かすことのできない魚や肉、また、米を除く穀物の大半は海外からの輸入品であり、わが国全体の食料品消費量のうち、およそ60%は海外からの輸入に依存しています。

また、私たちの生活と産業を支えている原油、石炭、ガスなどのエネルギー資源も90%以上を海外から輸入しています。

パンの原料となる小麦、豆腐やしょうゆの原料となる大豆などの穀物を運ぶ船です。穀物運搬船が接岸する岸壁には、穀物を大量に貯蔵することができるサイロと船からサイロまで穀物をすくい上げるアンローダという機械があるのが特徴です。

住宅の材料となる木材を運搬するための専用の船です。細長い木材を効率よく積みこめるように船倉の入り口をできるだけ長くし、船倉内の障害物を取りのぞいています。また、木材を積みこむために船にはクレーンなどの荷役装置が取り付けられています。

人と車や貨物を同時にのせて運べるフェリーは、離島の人々の通勤や通学の足として、また食料や日用品を運ぶ手段として役立っています。

都市ガスの原料となるLNG（液化天然ガス）を運ぶLNG船は−162度の低い温度で液体化した天然ガスを運びます。LNG船が接岸する場所には、LNGを陸上のタンクまで運ぶための専用の装置があります。

日本の輸出の代表的な工業製品である自動車の輸出は自動車運搬船によって行われます。自動車専用船は、6000台もの自動車を1度に運ぶことができ、まるで大きなビル駐車場がそのまま移動しているようです。

世界の国々を何日もかけてめぐります。長い船旅を快適に過ごすために、船内にはプールやレストランなどホテルなみの設備が整っています。各地の主なウォーターフロントでは、船旅の気分が手軽に楽しめるショートクルーズ船が運航されています。

産地と消費者をスピーディーに結ぶ港

キュウリ（宮崎県）

宮崎県で収穫されたキュウリは、地元の集荷場に集められて箱詰めされたのち、港で船に積み込まれて、新鮮なうちに東京や大阪をはじめとした消費地に運ばれています。

（協力：宮崎中央農業協同組合　撮影：横山正次）

牛乳（北海道）

北海道の牧場でしぼられた生乳は、低い温度を保つように工夫されたトラックで港に運ばれ、トラックごと船に積み込まれ、新鮮なうちに関東地方などに運ばれます。それが工場で加工され、みなさんに届けられます。

（協力：ホクレン農業協同組合連合会　撮影：横山正次）

船が活躍するのは、外国貿易だけではありません。四方を海に囲まれたわが国の国内輸送においても重要な役割を担っています。たとえば、生産地でとれた新鮮な野菜や生乳が港を経由して消費地に届けられています。

■制作協力＝21世紀みなとづくり推進実行委員会・国土交通省港湾局